

柱沢地域まちづくり振興会長 菅野 政一

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって良い年でありますようにお祈り申し上げます。

さて当振興会も発足以来昨年で十年目を迎える事が出来ました。これもひとえに皆様方のご指導ご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。振り返ってみますと、五年前世界的に感染拡大した、新型コロナウイルスの影響で振興会のほとんどの事業が中止か、縮小せざるを得なかったことは、東日本大震災の時と同じく、人間社会が壊れてしまい今後生きて行けるのだろうかかと本当に思った事でした。五年たった今も終息には至っていませんが、振興会事業も少しずつコロナ禍以前に戻りつつあります。

昨年からは市役所保原総合支所のご支援の下、紅屋峠千本桜まつりを復活させて頂き、今迄以上の賑わいを取り戻しつつあります。今後も柱沢地区の地域づくりの為、皆様と一緒に頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

児童による防火訓練



紅白応援合戦



金華山碑



愛宕神社祭礼



学習発表会

はしらざわ

十年目を迎えて

第10号 令和七年三月一日発行
発行 柱沢地域まちづくり振興会
編集 総務企画部
問合せ先 柱沢地区交流館 電話 五七〇一八〇

高野自治会の主な活動について

高野自治会長 菅野 貞一

新年明けましておめでとうございます。自治会は、この一年、春季、秋季の伝樋川町内道水路周辺の草刈り、中森花壇の整備等の環境美化活動や金華山碑、愛宕神社の祭礼を地域の皆様と一緒にやってまいりました。

祭礼は、昔の賑わいはありませんが、祀られているものへの想いは変わりません。先人の残した伝統、文化を大切にしていきたいと思っています。

自治会は、万が一発生した災害への対応や防災も担っております。地域で生活する皆様が少しでも安心して生活が送れるように、微力ながら活動を続けていくことが必要であると考えます。

今年も自治会活動を皆様と共に進めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



ちまき作り風景

六年生は乾燥させた紅屋峠千本桜の花びらとキラキラ素材をレジンで固めて、カラフルなストラップやマグネットが出来ました。

子供達の楽しそうな姿をみて嬉しかったし、楽しい思い出になってくれればと思います。可愛い子供達と充実した交流の場になりました。



プランター花植え



エコクラフト小物作り

女性部活動とプチ旅行

柱沢JA女性部長 松浦千江子

今年度は皆さんの希望により、五月に相馬にある『はくさん』に行きました。魚介類を中心に次々と料理が並べられ私達の心もお腹も満腹になりとても良い研修旅行でした。

六月は森公美子さんのレディスセミナー、白河文化交流館で講演を聞きました。森公美子さんは宮城県出身で、東北弁を交えて色々な話をされて、頃も楽しく聞きました。

九月には小島よしおさんのトークショー、パルセイロいざかで開催『食・農』の話で子供達と一緒に野菜の歌で子供達の野菜嫌いを無くした話など、とても良い話でした。

女性部活動は、この他にも色々開催しています。皆さんも部員になって活動に参加してみませんか？プチ旅行も出来てとても楽しいですよ！

お知らせ

皆さん、キリンビール晴れ風を知っていますか？キリンビール株式会社が晴れ風ACTIONとして桜の保全活動をしています。

その対象になんと紅屋峠千本桜が選ばれました！全国的に有名な桜の名所と一緒に選ばれています！

サイトにアクセスすると晴れ風コインが一日一枚、無料で付与されます。その晴れ風コインで紅屋峠千本桜を応援する事が出来ます。

一回につき0.5円分が売り上げによる寄付に上乗せされる仕組みです(晴れ風コインは無料です)。毎日コツコツ、塵も積もれば山となる、です。寄付期間が二〇二五年十二月三十一日までなので、ぜひ皆さん紅屋峠千本桜への応援をお願いいたします。



おいしかった。昼食！



▲QRコード

編集後記

昨年末からコロナとインフルエンザが流行し、今年のお正月はマスク生活に逆戻りとなってしまう年明けになりました。

今年度の柱沢地域まちづくり振興会の各部会では、様々な活動をして頂きました。人口も減る中、多くの参加者がいて活動されていることに大きな力が感じられます。活動を通じて地域の皆様には、感謝申し上げます。今回十周年号となっています。又寄稿頂いた方々に厚く御礼申し上げます。

稲村さつき



広報誌『はしらざわ』第十号

総務企画部会長 石神 政一

広報誌『はしらざわ』も第十号となりました。柱沢地区の行事、出来事等、広報活動を通じて皆様にもっと柱沢地域を知って頂きたいとの思いでスタート致しました。あれから十年、これから十年と考えると、まだまだ変革して行くことと思います。

十年前に柱沢地域まちづくり振興会がスタートして以来、広報誌が発行されてきましたが、その当時の柱沢地域の人口と現在の人口と小学校の児童数を比較すると次のような状況となっています。

二〇一四年 世帯数五四五世帯
男八五八人 女八七一人 合計一七二九人
二〇二四年 世帯数五四〇世帯
男六八〇人 女六七七人 合計一三五七人
二〇一四年 柱小児童数一〇一人
二〇二四年 柱小児童数三三二人

このように十年間では三六七人減少しています。小学校の児童数では六八人減少しています。人口減少は深刻な問題であると思います。十年後の柱沢地区をどう創って行くのか、真剣に考えていくことが重要ではないでしょうか。柱沢地域まちづくり振興会でも色々な行事など企画

実践を通して、賑わいを取り戻して行こうとしております。

これからの十年に向けて、新たなスタートの一年であります。柱沢地域まちづくり振興会に一層のご理解とご協力をお願いします。



写真コンテスト作品

ウォーキングで健康づくり

健康福祉部会長 大戸 実

健康意識の向上や地区住民の交流を目的とした『第八回柱沢地区ウォーキング』を十月二十七日、紅屋峠ゲートボール場跡で開会式を実施、参加者が楽しく健康づくりに取り組みました。柱沢地区住民を中心に二十一名が参加。今回は柱田養蚕の山『蘆座山』を目指し、頂上では地元在住、菅野勝司様のご好意による養蚕信仰と金華山碑からの眺望等、大変貴重なお話を拝聴致しました。天候にも恵まれ、収穫間近の柿畑を横目に見ながら和気あいあいと、心地よい汗を流し四・五キ

ロを全員が完歩しました。

次の開催時は数多くの方々の参加を是非お願いし、健康ウォーキングがより一層に盛り上がることを期待したいと思っております。ご協力を頂きました参加者の皆様に感謝いたします。



歩け！歩け！



ハイ！ポーズ

地震に思う

環境防災部会長 松浦 芳邦

環境防災部会として環境美化と防災訓練を柱沢地区の皆様のご協力を頂いて行いました。環境美化活動として、五月と九月に小学校外周の草刈りを実施しました。

防災訓練は地域づくり部会と合同で行いました。防災講話で身近に有るもので対応する手段を教えて頂きました。経験と知識は何時か役に立つだろうと思います。

今年も年明けから宮崎県で震度五弱の地震があり、昨年の正月の能登半島地震と水害も記憶に新しいで

す。地震や水害、自然災害は突然発生します。災害が起きたら先ずは自分の命を守る行動、周囲の人の救助など出来る事を考えてみましょう。災害の無い地域であることを願うばかりです。



防災訓練



防災講話

地域づくり部会活動

地域づくり部会長 大河原 明

今年で十周年となった地域づくり部会活動も、一つの節目を迎えた年となりました。防災部会との合同による防災訓練後の講演会を開催し大勢の方々の参加を得て盛況の内に終了出来た事、しめ縄作りを企画し地区に回覧を行い周知したのですが、地区の方々の応募が少なかつた事が残念でありました。部会として関係各位に感謝いたします。

しかし世代間交流事業のしめ縄作りは、技術の継承には意義のある事業ではありました。又、部会として地

区への啓発活動等が不足だった事も一つの課題としたいと思います。どうか住民の方々にも、事業に関してこんなことも企画して頂き貴重なご意見お寄せください。



しめ縄作り



うまぐ出来たない!

一年を振り返って

防犯協会柱沢支部長 菅野 賢一

柱沢地区の皆様には常日頃、柱沢防犯協会の事業活動に對しまして、ご協力を頂きありがとうございます。犯罪予防の為、夏のお盆の時期と年末を重点に活動しております。

防犯協力員の方による防犯チラシ配布と、消防団幹部の方による柱沢地区内の防犯広報と巡回活動を、ま

た毎月青パトによる地区内巡回パトリールを行っております。毎年小学生全員によります『防犯標語コンクール』を行っております。令和六年度、最優秀賞に五年生野田和香奈さんの『ネット社会 危険がいつばい 甘い罠』が選ばれ小学校正門に掲示板が立っております。

優秀賞に、二年生野田楓真さんと、四年生高野結衣さんが選ばれました。おめでとうございます。今後とも地区内の安心安全の為に努めて参ります。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。



みんなで気をつけよう!

紅屋峠千本校の会 令和六年度の活動

紅屋峠千本校の会会長 松浦 健

コロナ禍が下火になった今年度の活動は、桜まつり実行委員会方式で参加させて頂き、花見客も多く大変盛り上がった桜まつりになったと思っております。ご協力頂いた皆様、花見にお出でくださった皆様に、感謝

申し上げます。

毎年九月初旬には、中央通路西側の曼珠沙華植栽地の草刈り作業を行って、秋彼岸頃には曼珠沙華が綺麗に見られるようにしていますので、是非一見されることをお勧めいたします。

枯れた桜の木の植え替え作業を行って、桜の維持管理活動にも努めております。



地域のボランティアによる出店



見に来てくなんしょ!



写真コンテスト作品

交通安全協会活動

交通安全協会柱沢分会会長 佐藤三起夫

柱沢地区の皆様には平素より交通安全にご理解とご協力を頂きありがとうございます。令和六年年末年始

交通事故防止県民総ぐるみ運動が展開され、地区内においては大きな事故もなく無事に終えたこと感謝申し上げます。テレビ、新聞等で毎日のように交通事故が発生していることが報道されています。特に高齢者が被害者、加害者になる傾向が多いようです。横断歩道とか、信号の無い交差点等での事故が多く見られます。十分に注意しましょう。

昨年度は道路交通法が改正になりました。自転車も車両扱いになり、自動車と同じく罰則規定が決まりました。自転車の利用者は安全五則を守り、スマホのながら運転、酒気帯び運転は絶対やらないこと、ヘルメット着用、左側走行、交差点では一時停止安全確認、夜間はライト点灯を守り、本年度も無事故無違反で安全運転、安全走行で頑張りましょう。交通安全協会役員一同交通事故の無い柱沢地区に向けて今年も頑張ります。



伊達市スローガン

消防団活動

伊達市消防団第三分団長 野田 利之

令和六年四月より消防団第三分団の分団長を拝命しました野田利之です。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃より地域の皆様には消防団活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

ここで消防団活動についての紹介をしていきたいと思います。初午行事、月二回のポンプ点検、年二回の夜警など、地区巡回を実施しております。また四月には紅屋峠千本桜まつりや、十二月の防災訓練等のお手伝いなどさせていただいており、地域密着の消防団を目指しております。最近、新聞やテレビなどで報道されておりますが、消防団も例外ではなく団員不足となっております。男女は問いません、随時募集しております。

お待ちしております。
（お近くの団員もしくは分団まで）
今後とも第三分団を宜しく
お願い致します。



福島県防災訓練土のう積み

柱沢寿会の活動

柱沢寿会連合会会長 清野 喜一

新年あけましておめでとうござい
ます。五年度の閉講式に日本赤十字社
福島県支部の野崎様より「災害への備
え」として新聞紙にてスリッパの作り
方を教わりました。六年度は高齢者の
交通安全と防犯の話、消費者トラブ
ル なりすまし詐欺の対策、大人の
塗り絵教室、ポッチャ教室体験、紅
屋峠忠魂碑の清掃作業、伊達市老連
女性部研修会を月館中央交流館にて
柱沢寿会連合会移動研修会「道の駅米
沢、西吾妻スカイバレー、喜多方酒蔵
道の駅あいつ湯川・会津坂下、磐梯山
ゴールドライン経由、ホテル観山、翌日
は檜原湖遊覧、中ノ沢野菜直売所」町文
化祭参加、西部寿会の宮口シゲル様の
百歳のお祝い、町寿会と南部寿会に、地
域の皆様六十五歳以上の入会をお願
い致します。柱沢小学校グラウンドにて
グランドゴルフを週二回練習してお
ります。



ポッチャ教室



清掃作業おつかれ様！

一年を振り返って

柱沢小学校PTA会長 高野 政司

今年度は新入生一名のみと少しさ
みしいスタートになりましたが、以
前のように様々な学校行事が行える
ようになり、子供達も毎日元気に学
校生活を送っていました。柱沢大運
動会では皆様の協力もあり、少ない
児童数ながら中身の濃い、素晴らしい
運動会になりました。その他にも
六年生の陸上記録会や学習発表会な
ど、柱沢っ子が活躍した一年間
だったと思います。

また地域の皆様には奉仕作業への
参加や、児童の見守りなど様々な形
で協力を頂き深く感謝申し上げます。
今後とも変わらぬご支援を宜し
くお願いいたします。



頑張れ～。



1・2年生 学習発表会

大人になる

柱沢地区成人代表 渡辺 晃綺

「大人は子供と違って過去を見る
生き物だから」これは私が読んだ小
説の中で印象深い言葉のひとつで
す。二十歳を迎え、この言葉を受け
ると、少しばかり過去を見るように
なった私は大人になったのかなと実
感します。

無事に二十歳を迎えることができ
たのは家族、友人、地域の方々のお
かげです。これまでお世話になった
すべての方に感謝です。

人生は短いようで長いと思ってい
ます。過去を振り返ると短く感じま
すが、未来を考えると長いです。

長い未来を見据えて、今という時
間を大切に、精一杯歩んで行こう
と思います。



おめでとう！20歳！



柱沢青少年育成推進協議会について

保原地域青少年育成推進協議会

柱沢ブロック長 清野 勝寿

新年あけましておめでとうございま
す。昨年中は地区の皆様のご協力の下
青少年推進事業を展開することができ
ましたこと御礼申し上げます。本年も
変わらぬご指導、ご協力を賜りますよ
う宜しくお願い申し上げます。

さて、地区の青少年を取り巻く環境
につきましては、依然として少子化傾
向にあります。個人的には子供達の
教育や発育には申し分のない柱沢地区
ではないかと考えております。イン
ターネットやSNSを操作する子供達
が増えてきており情報入手から見れば
地域差はあまり感じられないかと思
います。そうした中ではありますが、学
校や地区の皆様と連携協力しながら子供
達を見守るための啓発活動や声掛け運
動など、青少年を守り支える様々な取
り組みを実践して行きたいと考えてお
ります。

柱沢地区の皆様、今後ともご支援ご
協力の程、重ねてお願い申し上げます。



コスモスの種まき



いっぱい咲くといいな！

体育協会の一年

柱沢体育協会会長 大河原 明

令和六年はコロナが緩和されて柱
沢地区大運動会開催二年目となり、
改めて喜びをかみしめた年となりま
した。

一月一日には能登半島地震が発生
し、今年はどうなる年になるだろう
と皆さんが、不安になった年ではな
かったかと思えます。そんな中柱沢
地区において、皆さんに力を借りて
声出し応援並びに運動会開催が行え
た事は、大変嬉しい事ではなかつた
かと思えます。今年度は小学校設立
百五十一年目の年として体育協会と
して運動会集合写真を交流館と小学
校に寄贈致しました、思い出の一枚
をお寄りの際は是非ご覧ください。

運動会につきましては、この書面を
通じ各方面の各種団体のご協力に厚
く御礼申し上げます。令和六年度か
らはももの里マラソンも熱中症対策
として春の開催となり、スポーツ委
員も柱沢地区の方々と沿道にて応援
を致しました。

バレーボール大会においては、沢
山の若い方の参加を得て地区対抗戦
を五十名近い方々とケガもなく楽し
く汗を流す事が出来ました。今後も



令和6年度 柱沢地区大運動会

令和6年5月19日

障がい者へのハラスメントについて

民生委員・児童委員 大戸 実

若い方の参加を願っております。ふ
れあい登山も検討しましたが、今年
度は中止致しましたのでご理解頂き
よろしく申し上げます。最後に体協
活動にご支援頂いた柱沢地区の方々
に厚く御礼申し上げ結びといたしま
す。

全国的障がい者数は①身体四三六
万人 ②知的一〇九万人 ③精神六
一四万で国民のおよそ九パーセント、
「十一人に一名」という割合で何らか
の障がいを持していることになりま
す。就業者は六四万人で、大多数は
自宅内で生活しており、一定数は医
療機関や介護施設などに入所中です。
障がい者に対する最も厳しいハラ

スメントは「虐待」です。障がい者
虐待の状況を見ると家庭における家
族など養護者による被害が多い実態
があります。

人は皆、温かい心とお互いの人権
を尊重し平穏に暮らしたいと願って
います。家族として互いに支えあっ
ています。なぜハラスメントを犯す
事態になるのでしょうか。私たちは
多様な「価値観」と「こだわり」を持
っています。人権の視点から問題とな
ってくるのは「偏見」と「固定観念」で「ハ
ラスメントの芽」となり芽が徐々に
深まって根も葉も肥大化して「虐待」
という行為につながります。

ハラスメントの芽は、もともと当
人に悪意はないので気づきません。
自分が相手の立場と入れ替わったと
仮定すると「ハッ」として気づきます。

子供達との交流

柱沢地区交流館 事務 松浦 由美

今年度柱沢小学校からの依頼で、
柱沢小学校の生徒と交流する機会が
ありました。一、二年生とは、きなこ
ちまき作り、三、六年生とはレジン
小物作りをしました。一、二年生は自
分達で収穫した大豆をきなこにし、
それを食べるために、きなこ、ちま
きを作るお手伝いをしました。三、